(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2002-328946 (P2002-328946A)

(43)公開日 平成14年11月15日(2002.11.15)

(51) Int.CL?		識別記号	F I	テーマコート*(参考)
G06F	17/30	3 4 0	G 0 6 F 17/30	340A 5B075
		110		110F
		170		1 7 0 Z
	17/60	3 2 6	17/60	3 2 6

審査請求 未請求 請求項の数12 OL (全 9 頁)

(21)出顯番号

特腦2001-135405(P2001-135405)

(22)出願日

平成13年5月2日(2001.5.2)

(71)出願人 595107139

株式会社日本総合研究所 東京都千代田区一番町16番

(72)発明者 國澤 勇人

東京都千代田区一番町16番 株式会社日本

総合研究所内

(74)代理人 100104547

弁理士 栗林 三男

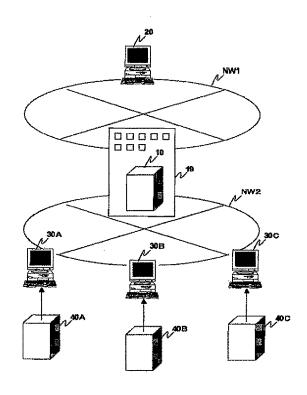
Fターム(参考) 5B075 KK07 ND20 PR08 UU40

(54) 【発明の名称】 デジタルコンテンツ案内システムおよび方法

(57) 【要約】

【課題】 ユーザー個別の状況に十分に配慮できると共に、各加盟店の営業ノウハウを駆使してユーザーに適したコンテンツが提供できるデジタルコンテンツ案内システムおよび方法を提供する。

【解決手段】 ユーザーが所有する物品に新たな物品を 追加する場合に、そのための適切なショップサイトのデ ジタルコンテンツを案内するデジタルコンテンツ案内シ ステムであって、ユーザーの所有物に関する情報をコン テンツ案内のための前提情報として蓄積する情報蓄積手 段と、前記所有物にコーディネート可能なコンテンツを 案内するためのコンテンツコーディネート手段とを有し ている。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ユーザーが所有する物品に新たな物品を 追加しようとする場合に、そのための適切なショップサ イトのデジタルコンテンツを案内するデジタルコンテン ツ案内システムであって、

ユーザーの所有物に関する情報をコンテンツ案内のため の前提情報として蓄積する情報蓄積手段と、

前記所有物にコーディネート可能なコンテンツを案内するためのコンテンツコーディネート手段とを有していることを特徴とするデジタルコンテンツ案内システム。

【請求項2】 請求項1記載のデジタルコンテンツ案内 システムにおいて、

希望条件提示手段を有し、ユーザーのニーズについて希望条件を提示させ、この希望条件に関する情報に基づいてコンテンツを案内することを特徴とするデジタルコンテンツ案内システム。

【請求項3】 請求項1記載のデジタルコンテンツ案内 システムにおいて、

推奨条件設定手段を有し、ユーザーのニーズについてショップの推奨条件を設定し、この推奨条件に基づいてコンテンツを案内することを特徴とするデジタルコンテンツ案内システム。

【請求項4】 請求項1記載のデジタルコンテンツ案内 システムにおいて、

ショップサイト選択手段をコンテンツコーディネート手段に有し、

ユーザーの所有物に対応するショップサイトを選択して リンクさせることを特徴とするデジタルコンテンツ案内 システム。

【請求項5】 請求項1記載のデジタルコンテンツ案内 システムにおいて、

コンテンツがユーザーの身だしなみに関する商品または サービスであって、ユーザーの体格に関する情報を各ショップサイトに対する共通情報としていることを特徴と するデジタルコンテンツ案内システム。

【請求項6】 ユーザーが所有する物品に新たな物品を 追加しようとする場合に、そのための適切なショップサ イトのデジタルコンテンツを案内するデジタルコンテン ツ案内方法であって、

あらかじめユーザーの所有物に関する情報を蓄積してコ ンテンツ案内のための前提情報とする前準備ステップ と、

前記所有物にコーディネート可能なコンテンツを案内するためのコンテンツコーディネートステップとを有していることを特徴とするデジタルコンテンツ案内方法。

【請求項7】 請求項6記載のデジタルコンテンツ案内 方法において、

ユーザーのニーズについて希望条件を提示させ、この希望条件に関する情報に基づいてコンテンツを案内する希望条件提示ステップを有したことを特徴とするデジタル

コンテンツ案内方法。

【請求項8】 請求項6記載のデジタルコンテンツ案内 方法において、

ユーザーのニーズについてショップの推奨条件を設定 し、この推奨条件に基づいてコンテンツを案内する推奨 条件設定ステップを有したことを特徴とするデジタルコ ンテンツ案内方法。

【請求項9】 請求項6記載のデジタルコンテンツ案内 方法において、

10 ユーザーの所有物に対応するショップサイトを選択して リンクさせるショップサイト選択ステップをコンテンツ コーディネートステップに有したことを特徴とするデジ タルコンテンツ案内方法。

【請求項10】 請求項6記載のデジタルコンテンツ案内方法において、

コンテンツがユーザーの身だしなみに関する商品または サービスであって、ユーザーの体格に関する情報を各ショップサイトに対する共通情報としていることを特徴と するデジタルコンテンツ案内方法。

20 【請求項11】 請求項6~10のいずれかに記載の方 法をコンピューターに実行させるためのプログラム。

【請求項12】 請求項6~10のいずれかに記載の方法をコンピューターに実行させるためのプログラムが記録されていることを特徴とするコンピューター読み取り可能な記録媒体。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、デジタルコンテンツ案内システムおよび方法に関し、たとえば、ユーザー30 が身支度をするときなどに生じるニーズに対して、該当するショップサイトから適切なデジタルコンテンツが案内されるシステムおよび方法に関する。

[0002]

【従来の技術】従来より、加盟店が提供するデジタルコンテンツのうちから、ユーザーが指定した内容を案内するシステムが種々知られている。これらのシステムでは、たとえばインターネットを介してユーザーの情報端末をショッピング用のメインサーバーに接続し、ユーザーが指定した商品の商品情報が各情報端末に送信され

40 る。これにより、ユーザーが複数の商品情報を参照しながら購入希望の商品をメインサーバーに通知してショッピングをすることができる。そして、メインサーバーでは、各情報端末から通知された購入希望の商品について、ユーザーの発注依頼を電子メールで加盟店に送信してから、たとえばクレジットカードなどにより所定の金融機関に対して購入金額の決済を行っている。

【0003】このようなショッピングで、メインサーバーから多数の商品群がユーザーに提示される場合には、その検索エンジンによりユーザーの指定事項に該当する 50 商品が検索されて、その商品情報だけが各ユーザーの情 (3)

10

4

報端末に送信される。したがって、ユーザーが希望しない商品情報まで提示されてしまうことがないと共に、商品情報を提供する加盟店のショップサイト、保存・中継するメインサーバーの通信量およびメモリ容量を大幅に節約できる場合もある。

3

[0004]

【発明が解決しようとする課題】ところが、上述したような従来技術においては、次のような問題がある。

(1) ユーザーは、一般に新商品を含む各ショップサイトの品揃えなどを熟知していないために、必ずしも適切な事項を指定できるわけではない。その場合には、あらかじめ各加盟店がユーザーの意図を経験的に推定して、指定事項と近似する数種類の商品群をまとめて案内しなければならない。

【0005】(2)商品群を案内するとしても、各商品が画一的な基準でリストアップされるために、ユーザーのニーズに適切に対応できるとは限らない。また、各加盟店が商品知識を駆使してユーザー好みの別商品を紹介したくても、対面販売と異なりユーザーの具体的なニーズなどが不明では困難である。

【0006】(3) ニーズが明らかになったとしても、その場合の服飾や所持品、体格などが不明では、商品購入と直接に結びつく具体的な商品情報を提供できない。また、その都度、詳細なアンケートをユーザーに要求すれば、楽しいショッピングがきわめて煩わしいものになりかねない。

【0007】本発明は、上記事情に鑑みて為されたもので、ユーザー個別の状況に十分に配慮できると共に、各加盟店の営業ノウハウを駆使してユーザーに適したコンテンツが提供できるデジタルコンテンツ案内システムおよび方法を提供することを目的とする。

[0008]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するために、本発明の請求項1記載のデジタルコンテンツ案内システムは、ユーザーが所有する物品に新たな物品を追加しようとする場合に、そのための適切なショップサイトのデジタルコンテンツを案内するデジタルコンテンツ案内システムであって、ユーザーの所有物に関する情報をコンテンツ案内のための前提情報として蓄積する情報蓄積手段と、前記所有物にコーディネート可能なコンテングを案内するためのコンテンツコーディネート手段とを有していることを特徴とする。

【0009】請求項1に記載の発明においては、各ショップサイトで、ユーザーの所有物に関する情報が情報蓄積手段により参照される。また、コンテンツコーディネート手段により、これらの情報とコーディネート可能なコンテンツがユーザーに対して適切に案内される。このような所有物としては、たとえば、服飾、髪型、化粧品、魔物、眼鏡、時計、OA・AV機器その他がある。このための情報端末としては、たとえば家庭または職場

のバーソナルコンピューター、モバイルコンピューター、携帯電話などがある。情報蓄積手段としては、たとえばメインサーバー上で運用されるデータベースであっても、コンテンツコーディネート手段のメモリ領域を用いるものであっても良い。

【0010】請求項2記載のデジタルコンテンツ案内システムは、請求項1記載のデジタルコンテンツ案内システムにおいて、希望条件提示手段を有し、ユーザーのニーズについて希望条件を提示させ、この希望条件に関する情報に基づいてコンテンツを案内することを特徴とする。

【0011】請求項2記載の発明においては、ユーザーのニーズが希望条件提示手段により明確に提示されると 共に、ニーズの希望条件としてコンテンツのコーディネート上で重要な基本情報とされる。

【0012】請求項3記載のデジタルコンテンツ案内システムは、請求項1記載のデジタルコンテンツ案内システムにおいて、推奨条件設定手段を有し、ユーザーのニーズについてショップの推奨条件を設定し、この推奨条
20 件に基づいてコンテンツを案内することを特徴とする。

[0013]請求項3記載の発明においては、ユーザーの所有物に関する情報に基づいて、推奨条件設定手段により各ショップサイトで柔軟なコーディネートの案内がされる。

【0014】請求項4記載のデジタルコンテンツ案内システムは、請求項1記載のデジタルコンテンツ案内システムにおいて、ショップサイト選択手段をコンテンツコーディネート手段に有し、ユーザーの所有物に対応するショップサイトを選択してリンクさせることを特徴とす30 る。

【0015】請求項4記載の発明においては、ショップ サイト選択手段により、所有物に適したショップサイト とリンクが張られる。

【0016】請求項5記載のデジタルコンテンツ案内システムは、請求項1記載のデジタルコンテンツ案内システムにおいて、コンテンツがユーザーの身だしなみに関する商品またはサービスであって、ユーザーの体格に関する情報を各ショップサイトに対する共通情報としていることを特徴とする。

の 【0017】請求項5記載の発明においては、ユーザーが異なるとニーズも大きく相違する身だしなみについて、各加盟店により十分なコーディネートの案内が為される。また、情報蓄積手段に、あらかじめまたは必要なときにユーザーの情報端末から共通情報が登録してあり、ユーザーによる更新登録があるまで保存される。

【0018】請求項6記載のデジタルコンテンツ案内方法は、ユーザーが所有する物品に新たな物品を追加しようとする場合に、そのための適切なショップサイトのデジタルコンテンツを案内するデジタルコンテンツ案内方50法であって、あらかじめユーザーの所有物に関する情報

5

を蓄積してコンテンツ案内のための前提情報とする前準備ステップと、前記所有物にコーディネート可能なコンテンツを案内するためのコンテンツコーディネートステップとを有していることを特徴とする。

【0019】請求項6記載の発明においては、ユーザーの所有物に関する情報があらかじめ前準備ステップで登録してあって所定のショップサイトで参照される。また、コンテンツコーディネートステップでは、これらとのコーディネート可能なコンテンツがユーザーに対してのコーディネート可能なコンテンツがユーザーに対して、適切に案内される。このような所有物としては、たとえば、服飾、髪型、化粧品、履物、眼鏡、時計、OA・AV機器その他がある。このための情報端末としては、たとえば家庭または職場のパーソナルコンピューター、モバイルコンピューター、携帯電話などがある。情報をおいるとしては、たとえばメインサーバー上で運用されるデータベースであっても、コンテンツコーディネート手段のメモリ領域を用いるものであっても良い。

【0020】請求項7記載のデジタルコンテンツ案内方法は、請求項6記載のデジタルコンテンツ案内方法において、ユーザーのニーズについて希望条件を提示させ、この希望条件に関する情報に基づいてコンテンツを案内する希望条件提示ステップを有したことを特徴とする。

【0021】請求項7記載の発明においては、ユーザーのニーズが希望条件提示ステップで明確に提示されると 共に、ニーズの希望条件としてコンテンツのコーディネート上で重要な基本情報とされる。

【0022】請求項8記載のデジタルコンテンツ案内方法は、請求項6記載のデジタルコンテンツ案内方法において、ユーザーのニーズについてショップの推奨条件を設定し、この推奨条件に基づいてコンテンツを案内する推奨条件設定ステップを有したことを特徴とする。

【0023】請求項8記載の発明においては、ユーザーの所有物に関する情報に基づいて、各ショップサイトで柔軟なコーディネートの案内がされる。

【0024】請求項9記載のデジタルコンテンツ案内方法は、請求項6記載のデジタルコンテンツ案内方法において、ユーザーの所有物に対応するショップサイトを選択してリンクさせるショップサイト選択ステップをコンテンツコーディネートステップに有したことを特徴とする。

【0025】請求項9記載の発明においては、ショップサイト選択ステップで、所有物に適したショップサイトとリンクが張られる。

【0026】請求項10記載のデジタルコンテンツ案内 方法は、請求項6記載のデジタルコンテンツ案内方法に おいて、コンテンツがユーザーの身だしなみに関する商 品またはサービスであって、ユーザーの体格に関する情 報を各ショップサイトに対する共通情報としていること を特徴とする。

【0027】請求項10記載の発明においては、ユーザ 50 ータベース12と、ユーザーの条件情報に適したショッ

ーが異なるとニーズも大きく相違する身だしなみについて、各加盟店により十分なコーディネートの案内が為される。また、情報蓄積手段には、あらかじめまたは必要なときにユーザーの情報端末から共通情報が登録してあり、ユーザーによる更新登録があるまで保存される。

6

【0028】請求項11記載のプログラムは、請求項6~10のいずれかに記載の方法をコンピューターに実行させるためのプログラムである。

【0029】請求項11記載の発明においては、請求項 $06\sim10$ のいずれかに記載の方法をコンピューターに実 行させることができる。

【0030】請求項12記載の記録媒体は、請求項6~10のいずれかに記載の方法をコンピューターに実行させるためのプログラムが記録されていることを特徴とするコンピューター読み取り可能なものである。

【0031】請求項12記載の発明においては、請求項6~10のいずれかに記載の方法をコンピューターに実行させることができる。

[0032]

20 【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態を図面 を参照して説明する。図1は、本実施の形態に係るデジ タルコンテンツ案内システムの概略構成を説明するため の図である。本システムは、複数の加盟店を抱える通信 事業者の統合管理センター19などに備えられるメイン サーバー10を有している。メインサーバー10には、 不特定のユーザーが家庭、職場などで所有、所持または 携帯するユーザー情報端末20と、各加盟店が店舗、コ ールセンターなどで所有などするショップ情報端末30 A、30B、30C・・・とがネットワークNW1、N 30 W2を介して接続可能である。ショップ情報端末30 A、30B、30C・・・は、デジタルコンテンツ(コ ンテンツ)のための各ショップサーバー40A、40 B、40C・・・を有している。したがって、ユーザー 情報端末20が、たとえばインターネット上で各ショッ プ情報端末30A、30B、30C・・・とメインサー バー10を介して通信接続が可能な構成になっている。 ネットワークNW2としては、コンピューター通信のた めのイントラネット、エクストラネットであっても良 い。以下、ユーザーが服飾、履物、装身具について身だ 40 しなみを整える場合を一例として説明するが、これに限 られるものではない。ショップ情報端末30Aとショッ プサーバー40Aは服飾店の、ショップ情報端末30B とショップサーバー40日は履物店の、また、ショップ 情報端末30Cとショップサーバー40Cは装身具の各 店舗が有する装置である。

【0033】メインサーバー10は、図2に示すとおり、ユーザーおよび各ショップサイトとのネットワーク通信手段11と、ショップサイトに対する共通情報およびコンテンツの案内に用いられる前提情報を蓄積するデータベーフ12ト、フーザーの条件標準に適したショッ

できる。

プサイトを選択するショップサイト選択手段13とを有 している。ショップサイト選択手段13には、各加盟店 のショップサイトを特定するためのURLアドレステー ブルが備えられる。たとえば、共通情報としては、ユー ザーの体格、身だしなみの嗜好などに関する情報が、前 提情報としては、ユーザーが既に整えてある身だしなみ の内容に関する情報がある。これらの情報がユーザーご とにデータベース11に登録されて所定メモリ領域内に 蓄積される。また、条件情報としては、たとえばユーザ ーが直面しているニーズの内容などがあり、このニーズ がショップサイト選択手段での選択条件とされてニーズ を満たし得るショップサイトに対してリンクが張られ、 条件情報が共通情報および前提情報と共に転送される。 [0034]ショップサーバー40A、40B、40C ・・・には、各加盟店のコンテンツが蓄積されている。 このために、各ショップサーバー40A、40B、40 C・・・が、メインサーバー10からの共通情報、前提 情報および条件情報に基づいて、メインサーバー10を 介してユーザーに適切なコンテンツを提供することがで きる。

【0035】次に、本システムを用いて行うデジタルコ ンテンツ案内方法を、図3に示すフローチャートと、図 1、2に示すシステム構成図を参照しつつ説明する。ま ず、ユーザー個別の事項をデータベース12に蓄積する ステップST10について説明する。このステップST 10では、あらかじめメインサーバー10のデータベー ス12に、ユーザーが自分自身に関するアイテムを登録 すれば良い。ユーザー登録制であればあらかじめ入会時 などに、また、随時入力式ならば必要なときにあらかじ め登録しておけば、更新されるまでデータベース12に 保存される。このような個別の事項としては、図4に示 す「体格データなどの登録」画面に表示されるように、 ユーザーの身長(センチメートル)、体重(グラム)、 胸囲(以下センチメートル)、肩幅、股下、ウェスト、 ヒップ、首廻り、足サイズ、頭廻りなどの体格に関する 事項があり、服飾の仕立て寸法や靴のサイズに適用され る。さらに、ユーザーの趣味に関する事項と、ユーザー のキー入力によるコメントが身だしなみのコーディネー トのために加盟店での評価材料に用いられる。

【0036】さらに、ユーザーが既に整えてある事項をデータベース12に蓄積するステップST20が実行される。このステップST20では、図5に示す「商品データの登録」画面に表示されるように、ユーザーが氏名を明示すると共に商品番号をキー入力し、自分自身の所持品をデータベース12に登録しておく。この商品番号によって、その商品(たとえばYシャツ)の種類(ピジネス用)、色(ピンク)、模様(無地)、ブランド名(Burberrys(商標))、サイズ(S)などがデータベース12から自動入力されるが、商品番号が不明であるときには、ユーザーが各項目をキー入力する。その他特

徴の欄には、たとえば「ボタンダウンではない。襟はやや広め、カフスボタン無し。比較的薄手なので冬は着ることができない。」などの付加説明を記す。また、写真の欄には、ユーザーが所持品の正面、裏面、側面などについて自作の写真を貼り付けられる。ユーザーが入力内容を確認してOKであれば、送信ボタンをクリックしてメインサーバー10に送信することができる。「商品データの登録」画面をショップサイトの情報端末30A~30C・・・に表示させる場合があり、そのユーザーに10 所持品を販売した加盟店が商品データを登録することも

8

【0037】続いて、ユーザーの希望条件を提示するステップST30が実行される。このステップST30では、図6に示す「ニーズデータの登録」画面に表示されるように、同様に氏名を明示して身だしなみを整えたい事情(TPO)(たとえば結婚式の二次会)、希望する商品名(WANTS1~3)(ネクタイ、靴、ベルト)、合計予算の額(等)、期限の年月日、入手希望の場所(新宿付近)をキー入力し、ユーザーのニーズをデータベース12に登録しておく。コメントの欄には、たとえば「ベルトはカジュアルでも使えるようなものを希望。」などの付加説明を記す。整えたい事情と商品名については、複数項目のプルダウンメニューなどから選択させれば都合がよい。ユーザーが入力内容を確認してOKであれば、送信ボタンをクリックしてメインサーバー10に送信することができる。

【0038】これらの情報がメインサーバー10に揃っ た状態で、各情報を適切なショップサイトに転送するス テップST40が実行される。このステップST40で 30 は、図7に示す「商品データの参照」画面に表示される ように、顧客名(ユーザー)が明示されると共にそのユ ーザーについてデータベース12内の所持品が検索さ れ、該当する商品番号、種類、色、模様、ブランド名、 サイズ、付加説明などが各ショップサイトの情報端末3 0A~30C・・・に転送される。複数個の所持品が登 録してあるときには、各商品番号ごとに夕グが付されて 複数頁構成で表示されるために、加盟店が各タグをクリ ックすることにより全ての所持品の商品情報を参照でき る。また、既にデータベース12に登録してある体格デ 40 ータも併せて転送される。ユーザーが入力内容を確認し てOKであれば、送信ボタンをクリックしてメインサー バー10に送信することができる。

【0039】続いて、ショップサイトからの該当商品の商品情報をユーザーに転送するステップST50が実行される。このステップST50では、図8(a)に示す「案内商品の登録」画面に表示されるように、たとえばネクタイについて○○○ショップによりショップサイトの情報端末30Aで、ユーザーの希望商品の組合せ(ご希望番号)について、ショップサーバー40Aがコーディネートの観点からデータベースを検索して適切な商品

9

を選択する。そして、該当商品の商品情報が商品番号、 商品名、色、ブランド名、価格として、ご希望番号

(1) と共にメインサーバー10を介してユーザー情報 端末20に転送される。コメントの欄には、「お持ちの ピンクYシャツと組み合わせてはいかがでしょうか? 同じBurberrys (商標) で相性もピッタリです。この価 格ならば、予算内でベルトと靴をお買い求めになること も可能です。」などの判断根拠を記す。推奨組合せの欄 には、加盟店による所定の検索条件で独自に適切な商品 を選択し、商品A、B、Cの紹介頁への各リンクとして 表示させる。外観の欄には、各該当商品の見本画像を貼 り付けることができる。加盟店が入力内容を確認して〇 Kであれば、図示しない送信ボタンをクリックしてメイ ンサーバー10に送信することができる。

【0040】ユーザー情報端末20では、「案内商品の 登録」画面による登録内容に基づいて、図8(b)に示 す「案内商品の提示」画面に表示されるように、ショッ プ名(○○○ショップ)が明示されると共に、商品名、 商品番号、ブランド名、色、価格などとして、ご希望番 号に対応する組合せ見本と共に表示される。組合せ見本 の欄には、その他にも加盟店による推奨商品(商品A、 B、C) について組合せの見本画像が例示される。

[0041]

【発明の効果】以上説明したように、本発明の請求項1 記載のデジタルコンテンツ案内システムによれば、ユー ザーの所有物に関する情報を登録しておけば、これらの 情報とコーディネート可能なコンテンツを、適切なショ ップサイトからユーザーに案内できる。

【0042】請求項2記載のデジタルコンテンツ案内シ ステムによれば、請求項1と同様の効果を得ることがで きるのは勿論のこと、ユーザーのニーズが明確に提示さ れてコンテンツのコーディネート上での基本情報にする ことができる。

【0043】請求項3記載のデジタルコンテンツ案内シ ステムによれば、請求項1と同様の効果を得ることがで きるのは勿論のこと、各情報に基づいて各ショップサイ トによる柔軟なコーディネートの案内を実現することが できる。

【0044】請求項4記載のデジタルコンテンツ案内シ ステムによれば、請求項1と同様の効果を得ることがで 40 きるのは勿論のこと、適切なショップサイトにリンクさ せることができる。

【0045】請求項5記載のデジタルコンテンツ案内シ ステムによれば、請求項1と同様の効果を得ることがで きるのは勿論のこと、各加盟店が身だしなみに関する十 分なコーディネートの案内をすることができる。

【0046】請求項6記載のデジタルコンテンツ案内方 法によれば、ユーザーの所有物に関する情報をユーザー が登録しておけば、これらの情報とコーディネート可能 なコンテンツを、適切なショップサイトからユーザーに 50 30A、30B、30C ショップ情報端末

案内できる。

【0047】請求項7記載のデジタルコンテンツ案内方 法によれば、請求項6と同様の効果を得ることができる のは勿論のこと、ユーザーのニーズが明確に提示されて コンテンツのコーディネート上での基本情報にすること ができる。

【0048】請求項8記載のデジタルコンテンツ案内方 法によれば、請求項6と同様の効果を得ることができる のは勿論のこと、各情報に基づいて各ショップサイトに 10 よる柔軟なコーディネートの案内を実現することができ

【0049】請求項9記載のデジタルコンテンツ案内方 法によれば、請求項6と同様の効果を得ることができる のは勿論のこと、適切なショップサイトにリンクさせる ことができる。

【0050】請求項10記載のデジタルコンテンツ案内 方法によれば、請求項6と同様の効果を得ることができ るのは勿論のこと、各加盟店が身だしなみに関する十分 なコーディネートの案内をすることができる。

【0051】請求項11のプログラムによれば、請求項 6~10のいずれかに記載の方法をコンピューターによ り実行させることができる。

【0052】請求項12の記録媒体によれば、請求項6 ~10のいずれかに記載の方法をコンピューターにより 実行させることができる。

[0053]

【図面の簡単な説明】

【図1】本実施の形態に係るデジタルコンテンツ案内シ ステムの一例を示すものであり、該システムの概略構成 を説明するための図である。

【図2】同、メインサーバーのブロック図である。

【図3】本実施の形態に係るデジタルコンテンツ案内方 法の工程例を説明するための図である。

【図4】同、「体格データなどの登録」画面を示す様式 図である。

【図5】同、「商品データの登録」画面を示す様式図で ある。

【図6】同、「ニーズデータの登録」画面を示す様式図 である。

【図7】同、「商品データの参照」画面を示す様式図で ある。

【図8】同、「案内商品の登録」画面および「案内商品 の提示」画面を示す様式図である。

【符号の説明】

10 メインサーバー

11 ネットワーク通信手段

12 データベース

13 ショップサイト検索手段

20 ユーザー情報端末

(7)

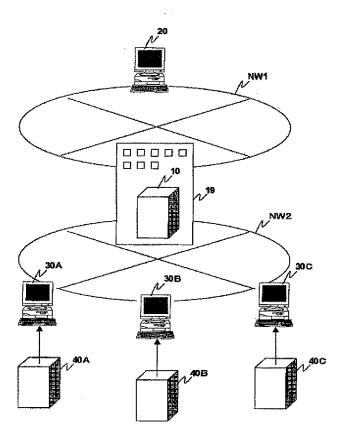
特開2002-328946

12

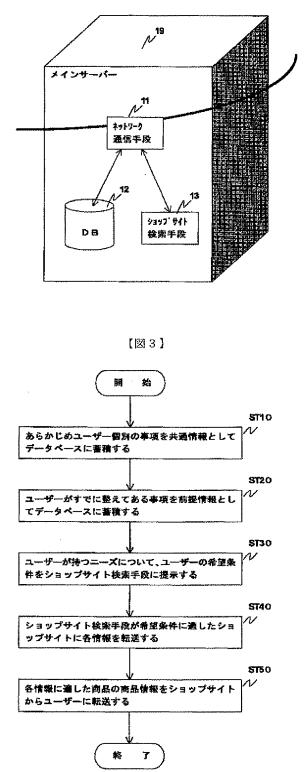
NW1、NW2 ネットワーク

11 40A、40B、40C ショップサーバー

【図1】



【図2】



[図4]

·名 · 美	国沢	35/4	**	¢m	体重	 	⊐kg
囲				cm	頂條		⊒ kg
ł Tr		~~~~		cm	フェスト		⊐ cm
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				cm	首風り		⊐ cm
サイス					頭簡り		⊐ cm
味						 	
					~~~~	 	
44	<u></u>					 ┑	

ŗ	V	5	ţ
L.	$\sim$		- 2

【高品データの登録】 氏名 関沢 勇人 様

商品番号

プ 5シド名 サイズ その他特徴

		1
写真	.	
	-	
 	$\mathcal{I}^{N}$	
		`

ŗ	БVI	77	٦
1	ΙΧI	- 6	1

商品番号		外概	
瀬 類		 	
色			- 1
篦 様	 		
プラント 名			ĺ
サイズ			1
その他特徴			I

[図6]

	データの登録】 沢 勇人 様	
TPO WANTS1 2 3 合計予算 期 場 所 コメント	—————————————————————————————————————	送信

[図8]

